

●入試名称 大 学 ★問合先等	学部・学科 〈専攻・コース〉	募集人員	出 願 資 格				特 定 条 件 ・ そ の 他	選 考 方 法		2022年度入試日程					備 考		2021年度入試結果		
			出願時区分	現浪区分	成績基準	取活動実績		書類・学科(配点・時間)・小論文(字数・時間)・面接(実施形態)・その他	期 間	事 前 面 接	体 験 授 業	出 願 期 間	試 験 日	合 格 発 表	入 学 手 続 切 日	合 否 判 定 評 価 法 (調 査 書 重 視 項 目) 、 新 設 、 そ の 他	出 願 者 数	合 格 者 数	競 争 率
●公募制自己推薦(A0型) 國 學 院 大 学 ★入学課 ℡(03)5466-0141 〒150-8440 東京都渋谷区東4-10-28 出願：郵送	文一 日本文	23	併	浪	×	○	本学科で学びたいという意欲を持ち、次の学修・研究のいずれかについて関心を強く持つ者。(1)日本古典文学、(2)日本近現代文学、(3)日本語、(4)伝承文学、(5)書道	1次＝書類審査・提出課題レポート 2次＝筆記試験（古文を読んだの論述、1000字・80分）・面接（約20分－古典の基礎知識含む）	-	-	10.4 ～ 10.8	<1次> － <2次> 11.14	10.27 11.24	12.1	(注)選考のポイントは学校資料確認	94	23	4.1	
	一 中国文	6					本学科で学びたいという意欲を持ち、次の学修・研究のいずれかについて志望を強く持つ者。(1)中国古典、(2)中国近現代文学、(3)中国文化、(4)教職を目指しての専門分野	1次＝書類審査 2次＝授業受講（50分）とレポート作成（1000字・70分）・面接（約20分）							(注)選考のポイントは学校資料確認	11	11	1.0	
	一 外国語文化	15					CEFR A2以上のスコアを有し、本学科で学びたいという意欲を持ち、次の学修・研究のいずれかについて志望を強く持つ者。(1)外国語（英および独・仏・中国語のいずれか）、(2)外国語によるコミュニケーションや言語文化、(3)外国語による日本文化の発信活動等	1次＝書類審査 2次＝小論文（英語30～50語・日本語400字、計90分）・面接（約20分－英語による質疑応答含む）							(注)選考のポイントは学校資料確認	81	25	3.2	
	一 史学	23					CEFR A2以上のスコアを有し、本学科で学びたいという意欲を持ち、次の学修・研究のいずれかについて志望を強く持つ者。(1)日本史学、(2)外国史学、(3)考古学、(4)地域文化と景観	1次＝書類審査・提出レポート 2次＝論述試験（1000字・90分）・面接（約20分）							(注)選考のポイントは学校資料確認 (注)論述試験→英文・漢文・古文の文章から1つを選んで読み、課題について論述	68	21	3.2	
	一 哲学	13					本学科で学びたいという意欲を持ち、次の学修・研究のいずれかについて志望を強く持つ者。(1)西洋古代・近代・現代の哲学、倫理学、(2)東洋哲学、(3)応用倫理学、(4)宗教思想、(5)西洋古代・近代・現代の美学、芸術哲学、(6)西洋・東洋・日本美術史、美術思想、(7)芸術学	1次＝書類審査・提出レポート 2次＝小論文（1000字・90分）・面接（約20分）							(注)選考のポイントは学校資料確認 (注)小論文→あらかじめ課題図書を読んでいることを前提とする試験。課題図書は当日持参のこと	41	17	2.4	

●入試名称 大 学 ★問合先等	学部-学科 〈専攻・コース〉	募集人員	出 願 資 格				特 定 条 件 ・ そ の 他	選 考 方 法 書類・学科(配点・時間)・ 小論文(字数・時間)・面接 (実施形態)・その他	2022年度入試日程					備 考 合否判定評価法(調査書重 視項目)、新設、その他	2021年度入試結果											
			出 願 時 区 分	現 浪 区 分	成 績 基 準	取 活 得 資 格 績			エ ン ト リー 間	事 体 験 授 業 前 面 接	出 願 期 間	試 験 日	合 格 発 表		入 学 手 続 締 切 日	出 願 者 数	合 格 者 数	競 争 率								
●公募制自己推薦(A0型) 國 學 院 大 學 (続)	人間開発-初等教育	14	併	浪	×	×	本学科で学びたいという意欲を強く持ち、自ら学ぼうとする学修意欲および日本の教育への関心と理解を有し、「教育の専門家」として小学校教諭を志す意欲の高い者	1次=書類審査・提出レポート 2次=小論文(1000字・90分)・面接(約15分)	-	-	10.4 ~ 10.8	<1次> - <2次> 11.14	10.27 11.24	12.1	(注)選考のポイントは学校資料確認	69	24	2.9								
	-健康体育	18					本学科で学びたいという意欲を強く持ち、「健やかな人生が人々の幸せにつながるという理念」や「健康保持・増進のための重要な要素である身体運動」等に関心があり、保健体育教諭、健康やスポーツ分野のリーダーを目指す者																			
	-子ども支援	13					本学科で学びたいという意欲を強く持ち、子ども・子育て支援への関心を有し、幼稚園教諭、保育士を志す者	1次=書類審査・提出レポート 2次=小論文(1000字・90分)・実技(5分)・面接(約15分)																(注)選考のポイントは学校資料確認 (注)実技→子ども向けのパフォーマンス(手遊び、うた、お話、遊戯など)を、その意図について簡単に説明したうえで実演する	40	25